

南小学校の環境整備等に係る意見・要望に対する対応

No.	意見・要望	区分	対応の内容
I 学習環境（施設整備）の整備について			
1 学校環境について（校舎、校庭）			
1	冷暖房の設備をつけてほしい。	行政	平成21年度に冷暖房工事を実施した。
2	耐震性は大丈夫なのか。	行政	平成20年度に耐震補強工事を実施した。
3	階段の手すりを下り側にも取り付けてほしい（右側通行が原則）。	行政	平成21年度に下り側にも手すりを取り付ける工事を実施した。
4	全体的に暗いので、壁面を塗装するなどして、校内をもっと明るくしてほしい。	行政	平成21年度に実施した冷暖房工事に併せて、廊下の天井と教室の照明設備を改修した。
5	職員室・保健室と各教室を結ぶ非常用インターホンを設置してほしい。	行政	平成21年度に実施した冷暖房工事に併せて、各教室にインターホンを設置した。
6	新館の廊下にだけスピーカーがないので、非常放送が流れない。	行政	平成21年度に実施した冷暖房工事に併せて、非常放送を改修した。
7	換気扇が動かないトイレがいくつかある。	行政	平成21年度に実施した冷暖房工事に併せて、故障しているトイレの換気扇を修繕した。
8	トイレの戸が重いので、低学年は大変だ。	行政	改善を検討する。
9	トイレの個室のスペースが狭いので、広くしてほしい。	行政	トイレ内の便器の配置状況を考えると、個室のスペースを広げることが難しい。
10	洋式トイレを増やしてほしい。	行政	平成24年度に実施予定のトイレ改修工事で、洋式トイレの増設を計画している。
11	トイレが古くて暗いので、新しくしてほしい。	行政	平成21年度に実施した冷暖房工事に併せて、トイレの天井と照明設備を改修したため、明るくなっている。

No.	意見・要望	区分	対応の内容
12	トイレの改修工事は、入間野小（平成23年度実施予定）と同時期にできないのか。	行政	渡り廊下に近い2か所のトイレについては、平成20年度に実施した耐震補強工事に併せて改善を図った。残る北校舎1か所のトイレの改修工事については、平成24年度の実施を予定している。
13	児童用昇降口に車イス用のスロープを設置してほしい。	行政	平成20年度に設置した。
14	児童用昇降口の前は水はけが悪く、とくに冬場は残った水が凍結して危険だ。	行政	雨の日でも極端に水はけが悪いという状況は認められないので、現状のままとする。
15	屋上緑化やソーラーパネルの設置など、エコを推進してほしい。	行政	今のところ計画はしていない。
16	校庭を芝生化してほしい。		
17	校庭がデコボコなので直してほしい。	行政	平成20年度の耐震補強工事及び平成21年度の冷暖房工事で、校庭の整地を実施した。
18	ブランコの数を増やしてほしい。	行政	学校と協議する。
19	鉄棒の数を増やしてほしい。		
2 教室環境について（特別教室を含む）			
20	低学年の教室の黒板を上下昇降式にしてほしい。	行政	現在ある黒板を使用する。
21	教室の前だけでなく後ろにもコンセントを設けてほしい。	行政	平成21年度に実施した冷暖房工事に併せて、教室の後ろにもコンセント増設工事を実施済み。
22	各教室の電気容量を見直してほしい。（例えば、視聴覚室はホットプレートが3台使用しただけでブレーカーが落ちてしまう。）	行政	平成21年度に実施した冷暖房工事に併せて、電気容量を増設した。
23	窓の棚板が劣化し、塗装が剥げたり木が割れたりして危険。	行政	問題のある箇所については、随時対応する。
24	窓枠のパッキンが伸びて機能を果たしていない箇所があり危険。		
25	校内LANを整備してほしい（各教室でインターネットを活用）。	行政	校内LANについては、学校ICT環境整備事業の一環として整備を計画している。
26	各学年に1台プロジェクターを整備してほしい。	行政	今のところ計画はしていない。

No.	意見・要望	区分	対応の内容
27	教室は新しく造るのか。	行政	南小の学校規模は24学級でも対応可能であり、統合により見込まれる学級数(22学級)を踏まえると、増築の必要性はない。
3 体育館について			
28	外壁を塗装してほしい。	行政	今後実施予定の体育館の耐震補強工事と併せて計画的に行う。
29	ステージの緞帳が昇降できない。	行政	平成20年度に修繕を行った。
4 プールについて			
30	機械室のろ過装置が、老朽化により腐食しているので交換してほしい。	行政	平成21年度に実施する。
31	現在の給水管はプールサイドにむき出しの状態で見かけられているので、埋め込み式にしてほしい。	行政	平成21年度のプールの改修工事と併せて実施する。
32	プール、とくに更衣室を改装してほしい。	行政	平成21年度にプールの塗装を実施する。
5 その他			
33	給食用リフトが老朽化しており、ロープ、巻き上げ機、受入口などはその都度改修してきたが、全面的な改修が必要である。(児童数が増えれば今まで以上に負担がかかる。)	行政	保守点検の結果に基づき、必要な改修を行う。
34	給食配膳室に雨水が吹き込み、一番低いところに水溜りができるので、衛生面からも修繕が必要だ。	行政	平成20年度に改修した。
35	液体石鹼にしてほしい。	行政 学校	液体石鹼は流れ落ちることもあるため、現状の固形石鹼の使用を考えている。
36	一輪車と竹馬の数を増やしてほしい。	行政 学校	必要に応じて検討する。
37	周りに畑などが多いが、農薬散布などの時に影響は無いのか。	行政 学校	農家の方には、登下校時には散布をしないよう配慮してもらっているが、今後も学校から適宜お願いしてもらおうとともに、市としても農薬の適正使用について引き続き指導していく。

No.	意見・要望	区分	対応の内容
38	基地の航空機の騒音で学力が低下しないか心配だ。	行政	校舎は防音工事を行っており、騒音については問題ない。
39	不審者の侵入など、安全面をしっかりとしてほしい。	行政 学校	来訪者の確認など危機管理マニュアルに基づき適切に対応している。設備面においては、平成21年度に各教室にインターホンを設置した。
40	「入間小にあって南小には無い」ということは無いようにしてほしい。	行政	環境整備に対する要望については、できる限り対応する。
41	古くなっている所は、直すか新設してほしい。	行政	必要な箇所は修繕する。
42	保護者参観日等の集まりの際、自転車置き場が狭いので苦勞する。	学校	利用者が多い場合は、校庭の一部を自転車置き場として確保する。
43	距離が遠くなるので、PTA活動などで学校まで車で行く際の駐車場を確保してほしい。	学校	徒歩又は自転車での来校をお願いしている。
II 学校の運営について			
44	統合されると1クラスの人数は今よりも多くなるのか。	行政	県の学級編成基準により、1クラスの人数は、1・2年生は35人、3～6年生は40人を上限に定められている。
45	事前交流は積極的に行ってほしい。	学校	事前交流の実施に向けて、すでに学校間で協議を進めている。
46	早いうちに保護者同士の交流も行うべきだ。	学校 保護者	今後PTA間で協議していく。
47	入間小の学童を利用していた児童が、南小の学童保育室に入りきれよう受け入れの準備をしてほしい。	行政	統廃合を機に、現在の南小の学童保育室は、第四児童館から南小校舎内に移転し、さらに入間小からの児童も受け入れられるように拡充を図る。
48	学童の対象を3年生までではなく、6年生にまで広げてほしい。	行政	4年生以上は下校時間が遅くなり、また、自立する年頃でもあるため、学童の対象は現状どおり3年生までと考えている。
49	学童の迎えの際、校外は暗いので、通る場所だけでも街灯をつけてほしい。	行政	防犯灯に関しては、自治会からの要望に基づき設置をしている。
50	入間小の先生をなるべく多く統合先の学校に配属してもらえれば、子ども達も心強いと思う。	行政	教職員人事は県教育委員会の権限だが、両校の教職員がバランスよく配属されるように、市教育委員会から要請する。

No.	意見・要望	区分	対応の内容
51	入間小の児童が転入生扱いされないようにしてほしい。	行政 学校	入間小学校の教職員の配属について要請するとともに、統合後、子ども同士がうまく馴染めるように、事前交流を実施する。
52	子ども達が無理なく統合校で馴染めるように、クラス編成、授業課程などにも気を配ってほしい。	学校	今後協議していく。
53	縦割り班の活動を取り入れてほしい。		
54	入間小で実施しているスキルタイムと英語活動を南小でも取り入れてほしい。		
55	入間小で実施している音楽会や朝マラソンを南小でも取り入れてほしい。		
56	南小で実施している百ます計算のタイムアタックは続けてほしい。		
57	外回りのモザイクの壁画が剥がれているので、入間小と南小の児童で、新たな友好の証として作り直したらどうか。		
58	教科の進め方はそれぞれの学校で違いがあると思うが、お互いの良いところを優先して進めていってほしい。		
59	親も子どもも慣れないことばかりでは大変なので、現在の学校で行っている活動は、なるべく形を変えないで継続してほしい。	学校	統合時には市採用の非常勤講師を配置し、きめ細やかな指導を行う。
60	慣れない環境で心が乱れることもあるので、統廃合の年は細やかな指導をお願いしたい。		
61	統合当初は市採用の非常勤講師を増やすということだが、統合当初というのは、どのくらいの期間なのか。	行政	統合後3年間を予定している。
62	市採用の非常勤講師の数は、できる限り増やしてほしい。	行政	採用の人数に関しては、統合1年目は3人、2年目は2人、3年目は1人を予定している。
63	1クラスが35人以上になる場合は、非常勤講師ではなく担任と副担任をつけた方がいい。	行政 学校	35人を超えた場合でも、複数担任制の導入は計画していない。
64	統廃合により子どもに何か不都合が生じた場合、早急に対策をとれるような体制をつくってほしい。	学校	不都合が生じた場合は、担任一人ではなく学校組織全体で対応していく。

No.	意見・要望	区分	対応の内容
65	P T A活動などは学校によってかなり違うと思うので、事前に活動内容などを知っておいた方がいいのではないか。	学校 保護者	今後 P T A間で協議していく。
66	入間小で役員になった人は、統合先の学校でも再び役員をやるようなことがないようにしてほしい。		
67	必要性を感じないので、統合を機に P T Aをなくしてほしい。	学校 保護者	P T Aの役割は重要と考えているため、統合後も P T Aの活動は継続する。
68	通学班は再編した方がいい。（低学年ばかりの班や、班長が4年生のところもある。）	学校 保護者	今後協議していく。
69	踏切に関しては、通学時間帯と通勤ラッシュ時が重なるため、無理をして踏切を渡ることのないように、余裕をもった登校時間の設定が必要だ。		
70	通学していることを車にわかってもらえるように、全学年指定帽をかぶるようにしてほしい。	学校	指定帽の購入費用が保護者の負担になることを考えると、難しい面がある。
71	防犯ベルを全員に携帯させる。	学校	入学式の時に配られた警報ブザーを活用してほしい。
72	児童に無線の I Dタグを持たせて、校門に置いた受信機で通過を検知するような登下校を確認するシステムを導入したらどうか。	行政 学校	長期的な検討課題とする。
73	カラー帽子や上履きなどの学用品は揃えてほしい。	行政 学校	入間小学校から編入する児童の名札と学年帽は、市から支給する。体育着と上履きは、買い替えの時まで入間小の規格のものを使用し、買い替えの際に南小の規格のものを購入してもらう。
74	プール帽も支給してほしい。	行政	プール帽も入間小学校から編入する児童の分については、市から支給する。
75	体育着と給食着は、入間小のお下がりを使えるようにしてほしい。	学校	お下がりには認める方向で考えている。
76	これから入間小に入学する児童については、南小の体育着を購入すれば、買い替えをする必要がなくなる。	学校	統合後も、体育着は買い替えの時まで入間小のものを着られることになっているため、平成22年度に入間小に入学する児童も、入間小の体育着を購入する。
77	どこの家庭でも持っているはずのスプーンと箸のセットを入学式で配るのは、予算の無駄。	行政	今後の検討課題とする。

No.	意見・要望	区分	対応の内容
78	お椀を持って食べる正しい習慣を身につけさせたいので、現在のプラスチックの給食容器はやめてほしい。	行政	統合後も現在の容器を使用するが、将来的には磁器製のセパレート式の食器を導入する予定である。
79	学校の施設や設備に関する情報がなく、意見要望と言われても何とも答えられないので、学校見学会を開いてほしい。	学校	平成21年3月に、2回に分けて実施した。
Ⅲ 統廃合全般について			
80	未就学児の保護者にも統廃合の情報は伝えるべきだ。	行政	市の公式ホームページで随時情報提供している。
81	通学路がどこまで整備できるのかがわかった時点で、通う学校についての最終的な判断は、親の責任において決めさせてほしい。	行政	原則として通学区域の見直しの内容に沿ってもらいたい。
82	入間小の児童が山王小に通学できるなど、ある程度学区が選べるといい。	行政	特別許可地区の設定は考えていない。
83	通学路のことを考えると、6区（入曽中央）は入間野小の方が安全だと思う。	行政	踏切等危険箇所の安全対策を図ることにより、南小学校への通学に対する理解を得たいと考えている。
84	今後の駅前開発の進捗状況を併せて知りたい。	行政	統廃合の情報と合わせて駅前開発についても適宜情報提供を行う。
85	駅前開発が延期・中止になった場合でも、平成23年4月に入間小の統廃合を行わなければならないのか。	行政	教育委員会として学校の統廃合を進める目的は、学校の規模と配置の適正化であり、そのうえで入間小学校の施設の老朽化及び耐震基準を満たしていないといった喫緊の課題を抱えている現状も踏まえ、統廃合は予定どおり平成23年4月に実施する。なお、駅前開発については、都市計画決定の構想に係る公聴会を平成21年11月に開催するなど、平成21年度の都市計画決定に向けて手続きを進めている。
86	入間小を廃校にしても、すぐに駅前開発にはいかないと思うので、統廃合の時期はもっと先でもよいと思う。		
87	平成23年4月に必ず統廃合を実施すべきではないでしょうか。		
88	入間小がなくなると近場で遊べる場所がなくなるので、公園などをつくってほしい。	行政	入曽駅東口地区の都市計画構想のなかでは、公園の整備も含まれている。
89	ケヤキの木や遊具など記念の何かを残してほしい。	行政	今後協議していく。
90	中学校も統廃合されると聞いているが、何度も転校することのないように時期をずらしてほしい。	行政	基本方針において、入曽地区の中学校の統廃合については、生徒数の動向等を踏まえたうえで取り組むこととしている。
91	子どもに転校を強いることを軽く考えすぎていると思うので、今後は新生を入学させない方がいいのではないか。	行政	平成22年度も入間小学校では新生を受け入れる。